

Web 3 時代に向けたメタバース等の利活用に関する研究会
第 4 回での御発表についての追加の質問と回答

【栄藤座長代理】 Smart Constructionでは地形をIoTでモデル化してその中でのシミュレーションと建機を同期させているが、こうしたメタバースのような仮想空間について、作業員の教育や訓練にも活用していく方向性はあるか。

【コマツ 村上氏】 現在弊社ではSmart Construction VRという仮想空間上で建設現場に入ることができるアプリケーションを開発している。こちらは現場情報を仮想空間上で共有し、打合せや資材導入のシミュレーションを行うことができる機能の実現を目指している。まだ具体的な検討には着手していないが、将来的には建設機械の操縦訓練等に仮想空間を活用することも可能と考えている。

以上